

^{ササ}
笹は数十年から百数十年に
たった一度だけ
一斉に開花する植物



初夏の一斉開花により大量の実をつけた親のササは、秋に実を落とすと、すべて枯れて死んでしまいます。

翌年の春、森の地面にササの子供達が一斉に芽吹きます。そのあと、長い時間をかけて、もとのササ原を形成してゆくのです。



開花したササ

ササはイネの仲間 実はおコメと同じで 人間が食べられる



笹の実で炊いたご飯

日本の人々は古くから、ササの実を自然粳（ジネンゴウ）と呼び、自然に発生する山の食べ物として注目してきました。古文書や古い新聞記事に、その痕跡が残されています。

野ネズミなど森の動物たちも ササの実を食べる



ハタネズミ

草原性のネズミで、繁殖力が旺盛。植物の根茎も食べてしまうため、農林業に被害をもたらすことがあります。

過去、ササの一斉開花で大量の実が地面に落ちたことで、野ネズミが大発生した事件がありました。増えすぎた野ネズミは食べ物が足りなくなると、人間がせっかく植えた木や農作物を食べてしまいます。ササの一斉開花現象は、森や人間に、恩恵だけをあたえてきた訳ではないのです。

詳しくは会場で

公開シンポジウム

120年ぶりの森の一大イベント 笹の一斉開花で 森はどうなる？

愛知県、岐阜県、長野県の山々で、120年ぶりに笹の一種：スズタケの
一斉開花が起きました。笹の一斉開花とはどんな現象なのでしょう？
森や私たちの生活にどんな影響をもたらすでしょう？
若手研究者がわかりやすく説明します。

平成30年

3月3日[土] 13:30～16:30

場所

名古屋大学経済学部
カンファレンスホール

入場無料
先着 500名



※本シンポジウムとしては駐車場をご用意しておりません。公共交通機関でお越しください。

共 催：名古屋大学大学院生命農学研究科、森林研究・整備機構 森林総合研究所
後 援：林野庁中部森林管理局、愛知県

事務局

森林総合研究所 森林植生研究領域植生管理研究室

問い合わせ先

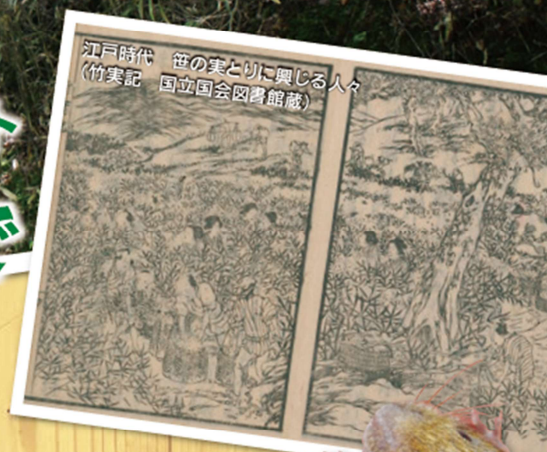
sasa0303*ffpri.affrc.go.jp (注) *は半角@に置き換えてください。

対象

一般(高校生以上を推奨)

HP

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20180303sasympo/index.html>



詳しくはこちら
関連資料もクリック！

笹の実って
食べられるの？

ハタネズミ

プログラム

13時開場

開会あいさつ

ササの一斉開花現象とは 森林総合研究所 齋藤智之

ササ一斉開花の範囲と歴史 森林総合研究所 岡本透

野ネズミの発生状況 愛知県森林・林業技術センター 石田朗
森林総合研究所 島田卓哉

野ネズミの長期動態 名古屋大学大学院 生命農学研究科
福永宏紀・柏木晴香・肥後悠馬・梶村恒

森への影響 名古屋大学大学院 生命農学研究科
依田浩輝・中川弥智子

パネルディスカッション

閉会あいさつ



名古屋大学
大学院生命農学研究科



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所



林野庁
中部森林管理局



愛知県
Aichi Prefectural Government